

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	境桧村線他1路線落石防護網 設置工事	奥多摩町	9,903,600	8,114,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	境桧村線他1路線落石防護網設置工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		奥多摩町		
交付金事業実施場所	東京都西多摩郡奥多摩町境327番先他			
交付金事業の概要	<p>地域住民の生活道路として、観光イベント地域としての安全対策を充実させるため、落石の危険がある箇所に落石防護網を設置した。</p> <p>落石防護網設置工事 延長L=99.0m 高さH=6.0m~20.0m 面積A=592.5㎡</p>			
総事業費	9,903,600	交付金充当額		8,114,000
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分		8,114,000
交付金事業の成果及び評価	<p>奥多摩町は町の東西を国道が貫通し、そこから都道、町道が枝分かれし、それぞれ生活道として或いは観光散策路の一部として利用されている。しかし、一年を通して落石が多く、時には交通の障害となる例も見受けられ、地域住民から防止策の要望も強く、町としても住民の安全確保及び観光事業のイメージアップとして種々の対策を講じている。</p> <p>今回、落石防護網を設置した境桧村線及び梅久保中山線は小河内ダムの下流部に位置しており、地域住民の生活道路として、また、毎年多くの来遊者で親しまれている観光散策路である「奥多摩むかし道（旧青梅街道）」の一部として利用されている。しかしながら、この道路は山の一部を切り取るにより築造されているため、度々落石が生じており、何らかの補強をしないと大事故につながる恐れがあり、危険防止の点で地域住民から災害防止策に対する要望も強く出され、町としても住民を始め、観光客への事故防止の点からも対策が必要であった。今回実施させていただいた交付金事業により防護網を設置した結果、地域住民の生活利便性の向上とともに、観光事業等のイメージアップ及びこの道路を使用する人々に対する安全・安心の確保の点から、非常に大きな効果があります。</p>			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
工事請負契約	指名競争入札	大章建設有限公司	9,903,600
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特に予定なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
防護網の整備を実施している小河内ダム下流部の旧青梅街道は、落石防護網の設置が今後も必要な箇所であるため、調査の上、危険度が高い場所からこの事業により防護網を設置していく予定です。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。